

令和3年第3回鹿沼市議会定例会

発言順序表

議案質疑並びに市政一般質問

◆◆◆令和3年9月15日(水)◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発 言 内 容	頁
1	21	(10時頃) 横尾武男	<ol style="list-style-type: none"> 1 新庁舎建設について 2 災害復興状況について 3 災害時における避難体制について 4 農業の振興について 	1 ～ 3
2	7	(11時頃) 大貫桂一	<ol style="list-style-type: none"> 1 大芦川の川遊び対策について 2 子育て支援について 3 水道事業について 4 林業行政について 	4 ～ 5
3	1	(13時頃) 鈴木紹平	<ol style="list-style-type: none"> 1 若年勤労者用住宅について 2 防災対策について 3 地域のチカラ協働事業について 4 有害生物対策について 	6 ～ 7
4	9	(14時頃) 鈴木毅	<ol style="list-style-type: none"> 1 議場について 2 鹿沼市道について 3 当市の運動事情について 4 農家のコロナ対策について 5 新鹿沼駅西土地区画整理事業の進捗について 6 相続問題について 	8 ～ 10
5	4	(15時頃) 梶原隆	<ol style="list-style-type: none"> 1 地方創生について 2 新型コロナウイルス感染症の影響について 3 行政手続のデジタル化推進について 4 河川整備について 	11 ～ 12

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

◆◆◆令和3年9月16日(木)◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発 言 内 容	頁
6	24	(10時頃) 大島久幸	1 地域のチカラ協働事業について 2 適切な公共事業入札について 3 新型コロナウイルス感染症対策について	13 ┆ 15
7	2	(11時頃) 橋本修	1 鹿沼市消防団について 2 水源地域振興拠点施設及び出会いの森総合公園のリニューアルについて 3 リーバス南押原線延伸について	16 ┆ 17
8	10	(13時頃) 阿部秀実	1 鹿沼市民の暮らしについて 2 インボイス制度について 3 ICT教育の課題について	18 ┆ 20
9	3	(14時頃) 藤田義昭	1 地域のチカラ協働事業におけるサポート体制について 2 高校生を将来の地域の担い手として活躍できるようにしていくための取り組みについて 3 遊休公共施設の利活用について	21 ┆ 22
10	11	(15時頃) 加藤美智子	1 鹿沼市総合計画チャレンジ15プロジェクトについて 2 第8期いきいきかめま長寿計画について 3 子ども・若者支援について	23 ┆ 25

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

◆◆◆令和3年9月17日（金）◆◆◆

No.	議席 番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発 言 内 容	頁
11	12	(10時頃) 市田 登	1 水源地域振興拠点施設整備（旧ハーベストセンター）について 2 鹿沼市の行財政運営について 3 学校施設の整備について	26 ） 28
12	19	(11時頃) 小島 実	1 高齢者・障がい者の見守りについて 2 水源地域振興拠点施設整備事業について 3 消防施設について	29 ） 30
13	8	(13時頃) 石川 さやか	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 子育て環境の充実について 3 通学環境の充実について	31 ） 33
14	15	(14時頃) 大貫 毅	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 黒川及び木島堀周辺の整備について 3 起業型地域おこし協力隊の募集について 4 職員の働き方について	34 ） 36
15	23	(15時頃) 鰻原 一男	1 新庁舎整備事業Ⅰ期工事完成分について 2 佐藤信鹿沼市長が「核兵器禁止条約に関する日本政府の対応について」外務大臣へ要請を郵送したことについて	37 ） 42
16	13	(16時頃) 佐藤 誠	1 戦争と平和について 2 「住みよさランキング」について	43

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

1 番	議席 2 1 番 横 尾 武 男	(3 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 新庁舎建設について</p> <p>① 議会棟及び行政棟の一部使用開始について</p> <p>(1) 議会棟、行政棟の一部が使用開始となったが、現在の市長の所感を伺う。</p> <p>(2) 今後の二期工事の予定を伺う。</p> <p>(3) 新庁舎建設工事において、当初の計画との変更点を伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>
<p>2 災害復興状況について</p> <p>① 令和元年東日本台風で被災した所の状況について</p> <p>(1) 水害で被災した農地の復旧状況を伺う。</p> <p>(2) 農業機械等の水没被害の支援の実績について伺う。</p> <p>(3) 栗野地域における、一級河川工事の進捗状況と完成時期を伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

1 番	議席 2 1 番 横 尾 武 男	(3 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 災害時における避難体制について</p> <p>① 令和元年東日本台風では災害情報や、避難情報などがほとんど伝わらなかったことについて</p> <p>(1) 栗野地域における、避難所等の指定や情報の伝達について伺う。</p> <p>(2) 避難所の見直しの状況について伺う。</p> <p>(3) 栗野地域における土砂災害危険個所の基礎調査結果について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長・危機管理監)</p>	

1 番	議席 2 1 番 横 尾 武 男	(3 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>4 農業の振興について</p> <p>① 花木センターについて</p> <p>(1) 花木センター「道の駅」の事業の進捗状況について伺う。</p> <p>② 本市における新規就農者に対する支援や対応について</p> <p>(1) いちご栽培における、これまでの研修生の人数や、研修後就農した農家の状況について伺う。</p> <p>(2) 令和3年度鹿沼市いちご栽培、にら栽培体験研修の目的や今後の対応について伺う。</p> <p>③ 朝鮮人参の栽培について</p> <p>(1) 以前から、板荷地区で栽培している朝鮮人参を栽培拡大するための、鹿沼南高校、宇都宮大学、板荷の農家の取り組み状況と、市の支援について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

2 番	議席 7 番 大 貫 桂 一	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 大芦川の川遊び対策について</p> <p>① 今年の取り組み状況について</p> <p>(1) 地域や鹿沼市、河川管理者の取り組み状況について示せ。</p> <p>(2) 効果や課題、今後の方針について示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>
<p>2 子育て支援について</p> <p>① オムツ券の助成について</p> <p>(1) 0歳児から2歳児までの乳幼児に対するオムツ券の助成について示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

2 番	議席 7 番 大 貫 桂 一	(2 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 水道事業について</p> <p>① 上下水道部庁舎の整備について</p> <p>(1) 上下水道部庁舎の整備計画について示せ。</p> <p>② 水道修繕技術の継承と緊急時の対応について</p> <p>(1) 緊急時に対応する技能労務職員の水道修繕技術は継承されるべきであり、あわせて人員の確保が必要であると思うが、どのように考えているのか示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>
<p>4 林業行政について</p> <p>① 林業の担い手育成について</p> <p>(1) 担い手育成のための対策と経過、課題について示せ。</p> <p>(2) 担い手育成に向けた補助制度について示せ。</p> <p>② 木材の需要拡大について</p> <p>(1) 木材の需要拡大の現状と今後の展望について示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

3 番	議席 1 番 鈴木 紹 平	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 若年勤労者用住宅について</p> <p>① 入居状況について</p> <p>(1) 令和3年8月現在、4戸中1戸入居しているが、平成28年度からの入居状況を示せ。</p> <p>(2) 今後の入居予定について伺う。</p> <p>② 利用促進について</p> <p>(1) 対象者として「夫婦共に34歳以下である」とホームページ等に記載してあるが、ニーズに合った施設運営をするべきと考えるが、執行部の考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>
<p>2 防災対策について</p> <p>① 非常用照明等点検整備について</p> <p>(1) 市有施設の非常用照明等の点検実施状況、点検結果に基づく対応について伺う。</p> <p>(2) 災害時の避難所となるコミセンや学校体育館等について特に非常用照明等の整備が重要であると考えているが、法的に設置義務のない避難所への非常用照明等の整備拡充は必要か、執行部の考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・教育長・ 関係部長・危機管理監)</p>

3 番	議席 1 番 鈴木 紹 平	(2 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 地域のチカラ協働事業について</p> <p>① 地域のチカラ協働事業について</p> <p>(1) 平成 2 9 年度から実施していた「地域の夢実現事業」の総括及び、来年度から新たな事業「地域のチカラ協働事業」の事業内容について伺う。</p> <p>(2) 新たな事業として盛り込むべき視点・要素に若手参画、新たな担い手育成が必要と思うが、どのように運営組織基盤の強化をしていくべきか、執行部の考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>
<p>4 有害生物対策について</p> <p>① ヤマビルについて</p> <p>(1) 令和元年東日本台風の影響によりヤマビルの生息範囲が広がっていると思われるが、県や国に対しどのような支援要請をしているか伺う。</p> <p>(2) 今後の対応や対策を示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

4 番	議席 9 番 鈴木 毅	(3-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 議場について</p> <p>① 議場の車いすの環境について</p> <p>(1) 現在において議場内での車いすの環境について示せ。</p> <p>(2) このような離れ分離型議場は、全国県、市町村何か所存在するのか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	
<p>2 鹿沼市道について</p> <p>① 鹿沼市道について</p> <p>(1) 鹿沼市道の中央線、外側線が消えている箇所の対応について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

4番	議席 9番 鈴木 毅	(3-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 当市の運動事業について</p> <p>① 当市のジョギングやランニングできるコースについて</p> <p>(1) コロナの影響で運動不足が継続しているが、当市においては安心安全にジョギングやマラソンができる場所は何か所あるのか伺う。</p> <p>(2) 今後コロナの状況如何によって、屋内施設では難しいと思うが、河川敷や公園の整備で10キロ前後ジョギングをできる整備の考えがあるか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	
<p>4 農家のコロナ対策について</p> <p>① 農家の優遇措置について</p> <p>(1) 農家に対し、税金や保険料の優遇措置の考えはないか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

4 番	議席 9 番 鈴木 毅	(3 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>5 新鹿沼駅西土地区画整理事業の進捗について</p> <p>① 宅地利用の状況について</p> <p>(1) 宅地利用されていない面積が、新鹿沼駅西土地区画整理事業の宅地利用が可能な地積全体に対する割合を示せ。</p> <p>(2) 市街化区域内の土地区画整理施行面積の割合が他市と比較して少ないと思うが、執行部の答弁を求める。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	
<p>6 相続問題について</p> <p>① 未相続問題について</p> <p>(1) 現在法務局から、相続されていない土地について直接相続人代表者宛に相続登記を促す通知が郵送されている。今後相続されていない土地の対策について、執行部の考えを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

5 番	議席 4 番 梶 原 隆	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 地方創生について</p> <p>① 保育園の使用済み紙おむつの取り扱いについて</p> <p>(1) 公立保育園において使用済み紙おむつはどのように取り扱っているか伺う。</p> <p>(2) 園児達が使用した紙おむつを保護者が毎日持ち帰るのは大きな負担であり、職員の方も負担となっている。公立保育所において、園児達の使用したおむつを処分することはできないのか伺う。</p> <p>② 通勤・通学の補助金について</p> <p>(1) 東京近郊からの移住定住策として通勤・通学の補助金制度を行っている県内の市町名とその概要について伺う。</p> <p>(2) 本市における通勤・通学の補助金制度の取り組みについて伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>
<p>2 新型コロナウイルス感染症の影響について</p> <p>① 図書館について</p> <p>(1) 市内図書館における H29～R2 までの 4 年分の利用状況（人数、貸し出し数）の推移について示せ。</p> <p>(2) 貸し出し数を増やすために行っている施策について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

5 番	議席 4 番 梶 原 隆	(2 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 行政手続のデジタル化推進について</p> <p>① ICT を活用したワンストップ窓口について</p> <p>(1) 昨年、文教民生常任委員会で「ICT を活用したワンストップ窓口」についての提言を行ったが、市の取り組みについて伺う。</p> <p>② RPA の取り組みについて</p> <p>(1) 本年 4 月から RPA 導入予定となっていたが、これまでの取り組みの進捗について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>	
<p>4 河川整備について</p> <p>① 極瀬川の遊水池について</p> <p>(1) 集中豪雨時の浸水被害を軽減するため、遊水池が上石川地内に完成したが、完成時期、事業総工費、総貯水量、越流堤の流量カット性能などを伺う。</p> <p>(2) また、こういった情報は、地域住民にどのように周知されたのか伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>	

6 番	議席 2 4 番 大 島 久 幸	(3 - 1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 地域のチカラ協働事業について</p> <p>① 地域のチカラ協働事業の概要について</p> <p>(1) 目的や事業内訳について伺う。</p> <p>(2) 具体的な補助対象事業について伺う。</p> <p>(3) 補助金や事業の流れについて伺う。</p> <p>② 地域の夢実現事業との違いについて</p> <p>(1) 主な変更点について伺う。</p> <p>(2) 「地域の夢実現事業」から「地域のチカラ協働事業」に変える意義や、地域の受けるメリットをどのように考えているのかについて伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

6 番	議席 2 4 番 大 島 久 幸	(3 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 適切な公共事業入札について</p> <p>① 入札形式の特徴について</p> <p>(1) 入札形式毎の特徴。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般競争入札、指名競争入札、随意契約 <p>② 最近の入札結果について</p> <p>(1) 直近の入札結果について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工種別、入札形式、ランクごとの件数（土木、舗装、建築、電気、水道施設）と当初予定価格、落札価格、落札率 <p>③ ランク付け等について</p> <p>(1) 入札参加者のランク付けについて。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランク付けのルール（市内業者） ・工種別（土木、舗装、建築、電気、水道施設）登録業者数の推移（6年間） <p>④ 質の高い公共工事の完成と災害対応や業者育成について</p> <p>(1) 発注側のスキルアップや災害時に即応する業者育成について。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

6 番	議席 2 4 番 大 島 久 幸	(3 - 3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>① 新型コロナウイルス感染症から市民の命を守る行動について</p> <p>(1) 市民の命を守る行動をどのように起こしているか、また、起こしていくべきかについて伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民一人一人の行動 ・ 地域でできる行動 ・ 企業の起こすべき行動 ・ 行政のやるべき事 等 <p>(2) 新型コロナウイルス感染症に関する情報共有について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ もう少し情報を発信してもいいのではないか ・ どこで、どのような状況で感染してしまったか ・ それらは、どのようにしたら防げたのか ・ 情報を提供することでできる傾向と対策ができるのではないか 	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

7番	議席 2番 橋本 修	(2-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 鹿沼市消防団について</p> <p>① 消防団員の待遇改善策などについて</p> <p>(1) 消防団員の定員充足率について伺う。</p> <p>(2) 消防団員の平均年齢と、若い世代の入団促進について伺う。</p> <p>(3) 消防団員の出動状況について伺う。</p> <p>(4) 消防団員の報酬及び出動手当等の待遇改善について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

7番	議席 2番 橋本 修	(2-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 水源地域振興拠点施設及び出会いの森総合公園のリニューアルについて</p> <p>① 水源地域振興拠点施設について</p> <p>(1) 水源地域振興拠点施設の概要について伺う。</p> <p>② 出会いの森総合公園のリニューアルについて</p> <p>(1) キャンプ場のグランピングリゾート化について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>
<p>3 リーバス南押原線延伸について</p> <p>① リーバス南押原線延伸について</p> <p>(1) 南押原線の延伸について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

8 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(3 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 鹿沼市民の暮らしについて</p> <p>① 困窮対策について</p> <p>(1) コロナ禍の影響などで、生活困窮者が増加傾向の中、困っている市民が相談しやすい環境を作っていくべき。本庁舎やコミセンなどにポスターを掲示して、生活保護相談受け付けの呼びかけをしてはどうか。また、ホームページを見やすくすることと、「生活保護法による保護の基準表」などを掲載して、より、わりやすくしてはと思うが、考えを伺う。</p> <p>② こども医療費の助成について</p> <p>(1) こども医療費の助成制度は、生まれた日から中学校 3 年生までの子供を対象に、病気や怪我などで医療機関を受診した場合、医療費の自己負担額を市が助成している。他市でも取り組んでいるように、今こそ、18 歳まで拡充するべきと思うが、考えを伺う。</p> <p>③ 市内の事業者支援について</p> <p>(1) 昨年度始めた鹿沼市新型コロナウイルス感染症対策経営強化補助金は市内の事業者を対象に感染症対策事業に係る費用の補助金だが、需要が多く今年度も取り組んでいる。新型コロナウイルス感染が収束しない中、事業者は厳しい状況が続いている。9 月末が申請期限となっているが、補正予算を組んで、引き続き申請受け付けをするべきだと思うが、考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

8 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(3 - 2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 インボイス制度について</p> <p>① インボイス制度導入による市内事業者の影響について</p> <p>(1) 制度では「適格請求書発行事業者」として登録済みの事業者から交付された「適格請求書類 (インボイス)」がなければ、仕入税額控除を受ける事ができない、という点にあり、年間売り上げ 1,000 万円以下の小規模事業者は、現在免税業者から、課税業者として税金を納めるか、事業を縮小することになるかといった、厳しい影響が懸念される。こうした状況に対する市の考えを伺う。</p> <p>② インボイス制度導入による農業と農産物の影響について</p> <p>(1) 本市の農業事業者の約 8 割は免税業者となっている。インボイス制度によって、小規模農業事業者の経営が厳しくなることや、鹿沼産の農産物の出荷額の減少が懸念されるが、市の考えを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・関係部長)</p>	

8 番	議席 10 番 阿 部 秀 実	(3 - 3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 ICT 教育の課題について</p> <p>① GIGA スクール構想導入の課題について</p> <p>(1) 授業支援ソフト、オクリンクの活用での授業は、iPad の操作やソフトウェアの操作など、各学校、各教室、各教職員で同じように進められているのか伺う。</p> <p>(2) 大規模校と比較すると、人数の少ない小規模校の教職員の負担が大きくなることが懸念されるが、全ての学校に対し、公平な授業と指導ができるよう、専門家による支援体制を整えるべきだと思うが、考えを伺う。</p> <p>② タブレットの使用方法について</p> <p>(1) タブレットの機能は、カメラ撮影や QR コードの読み取り、アプリによるゲーム、インターネットなど様々な使い方ができる。児童生徒の使用法、活用法のルールについて伺う。</p> <p>(2) 保護者からは、健康面（姿勢、視力、肩こりなど）の不安の声がある。どのように対処していくのか伺う。</p> <p>③ タブレットの自宅での使用について</p> <p>(1) コロナ感染防止の影響による学校休校でも、学びを止めないという観点からタブレットの導入、GIGA スクール構想の前倒しの経緯がある。そうしたことを考えれば、夏休みなど長期の休みの時に、オンライン授業の試験的運用をするべきと思うが、考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>

9 番	議席 3 番 藤 田 義 昭	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 地域のチカラ協働事業におけるサポート体制について</p> <p>① 地域のチカラ協働事業におけるサポート体制について</p> <p>(1) 事業のアイデア出しから計画づくりまでのサポート体制について。</p> <p>(2) 地域担当職員の役割について。</p> <p>(3) コーディネーターとしての民間事業者・NPO 等の活用について。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	
<p>2 高校生を将来の地域の担い手として活躍できるようにしていくための取り組みについて</p> <p>① 高校生を将来の地域の担い手として活躍できるようにしていくための取り組みについて</p> <p>(1) 今年度にスタートする高校生による地域づくり事業の内容について。</p> <p>(2) 行政の施策につなげるための事業担当課との関わりについて。</p> <p>(3) 地域のチカラ協働事業とのリンクについて。</p> <p>(4) 中学生との交流について。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

9 番	議席 3 番 藤 田 義 昭	(2 - 2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 遊休公共施設の利活用について</p> <p>① 遊休公共施設の利活用について</p> <p>(1) 市の遊休公共施設のうち、今後民間等で利活用可能な施設の現状について。</p> <p>(2) 旧久我小学校校舎の利用及び管理状況について。</p> <p>(3) 民間活用における課題について。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

10番	議席11番 加藤 美智子	(3-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 鹿沼市総合計画チャレンジ15プロジェクトについて</p> <p>① 第7次鹿沼市総合計画について</p> <p>(1) 第7次鹿沼市総合計画チャレンジ15プロジェクト「花と緑と清流のまち」「笑顔あふれる人情味のあるまち」の総括について、この5か年を振り返って、</p> <p>①自然と歴史と人を融合させたまちづくり鹿沼の成果</p> <p>②鹿沼市の経営戦略の成果</p> <p>③次世代につなげたい鹿沼市の将来像の3項目について伺う。</p> <p>② 第8次鹿沼市総合計画について</p> <p>(1) 将来都市像を「花と緑と清流のまち 笑顔あふれるやさしいまち」としたのはなぜか伺う。</p> <p>(2) 未来都市鹿沼市の実現に向け、全体を「戦略的な施策体系」とした意味と目的を伺う。</p> <p>(3) 第8次鹿沼市総合計画は第7次鹿沼市総合計画とどのように「違い」を作っていくのか、考えを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

10番	議席11番 加藤 美智子	(3-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 第8期いきいきかぬま長寿計画について</p> <p>① 基本目標1：生きがいつくりと社会参加の推進について</p> <p>(1) 生きがいと交流の場づくりでは、ほっとホームについて、令和2年度の利用者数・運営施設数・管理責任者数・活動援助員数・年間委託料について伺う。</p> <p>(2) 高齢者生きがい支援事業(ほっとサロン)について、平成30年では73カ所、令和元年では83カ所とあるが、現在の数と地域に偏りがあるかないか、また、課題は何かを伺う。</p> <p>② 基本目標3：地域支援事業の推進について</p> <p>(1) 地域包括ケアシステムを推進するための包括的支援事業の充実強化について、第8期ではどのように推進強化するのか、現状と、今後の考えを伺う。</p> <p>(2) 介護予防・日常生活支援総合事業の充実強化について、介護予防の施策の中に元気アップクラブの実施があるが、コロナ禍であっても、高齢者に対して介護予防を呼びかける方法があることが望ましいが、現状を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

10番	議席11番 加藤 美智子	(3-3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 子ども・若者支援について</p> <p>① 子ども・若者のひきこもり支援について</p> <p>(1) ひきこもりに対する支援のための会議・研修会について、現状と課題を伺う。</p> <p>(2) 教育委員会・こども総合サポートセンターが一つのフロアに結集して数年が経過したが、課題を持つ家庭に対して、こども総合サポートセンターの教育相談員や家庭相談員の相当なご苦勞がうかがえるが、対象となっている子供・若者の課題は教育委員会・こども総合サポートセンターまたは他の関係部局が課題に向き合い共有するワンテーブル会議が必要と思うが、現状はどうか、解決に向けてどう取り組むのかを伺う。</p> <p>(3) 子育ての困難さを抱える親が、現実とは違う報告をするケースがある。そのような場合、</p> <p>① 子育ての困難さを抱えている親に対する学びの場はあるか伺う。</p> <p>② 子育ての困難さを抱えている親は、他者との関わりが苦手であるし、子供との関係、衣食住の生活全般の形成が創作しづらい。そういった場合は、現実の養育者は祖母祖父となるケースの場合、教育委員会はあくまでもその子の親との話し合いを重視する。子供の将来にどう向き合うのかを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・教育長・関係部長)</p>	

11番	議席12番 市田 登	(3-1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 水源地域振興拠点施設整備（旧ハーベストセンター）について</p> <p>① 水源地域振興拠点施設整備について</p> <p>(1) 水源地域振興拠点施設整備の現時点での進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 施設整備にあたり、設計の段階から指定管理予定者を選定した理由について伺う。</p> <p>(3) 施設整備竣工後の収支の見通しについて伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>
<p>2 鹿沼市の行財政運営について</p> <p>① 新型コロナウイルス感染症下における今後の行財政運営について</p> <p>(1) 昨年7月議会の一般質問で、令和元年東日本台風や新型コロナウイルス感染症による影響を踏まえ、今後の財政健全化判断比率は数値の上昇が見込まれるとの事だったが、令和2年度決算における「実質公債費比率」や「将来負担比率」等の財政健全化判断比率の状況について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>

11番	議席12番 市田 登	(3-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>(2) 新型コロナウイルスの感染拡大は、市内の経済活動の低迷及び市民所得の減少をもたらす事が懸念される。令和2年度決算における市税収入及び歳出における生活困窮者支援等の扶助費の状況に、具体的にどのような影響がみられるのかを伺う。</p> <p>(3) 新型コロナの影響は、未だ終息の兆しが見えない状況にあるが、本市の、今後の財政見通しについて伺う。</p> <p>② 公共施設等総合管理計画について</p> <p>(1) 公共施設等総合計画の現在の状況について伺う。</p> <p>(2) 総務省から令和3年度までに個別計画等を踏まえた公共施設等総合計画の見直しの通達が来ていると思うが、インフラ長寿命化基本計画に基づきどう見直すのかを伺う。</p> <p>(3) 公共施設等総合計画に基づく公共施設のマネジメントが重要であるとの考えから、民間の資金や手法を最大限活用できるPFI導入も視野に入れ、公共施設等総合計画を進めるべきと考えるが、執行部の考えを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	

11番	議席12番 市田 登	(3-3)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>3 学校施設の整備について</p> <p>① 学校施設の長寿命化計画等について</p> <p>(1) 学校施設の長寿命化計画の基本的な考え方について伺う。</p> <p>(2) 長寿命化改修事業で、来年度以降の具体的な取り組みについて伺う。</p> <p>(3) 給排水設備の改修やトイレの洋式化は現在も進められているが、トイレ様式化の進捗率と今後の計画について伺う。</p> <p>(4) 学校プールの集約化に伴い使用していないプールの、安全や有効利用の観点から解体を計画的に進めるべきと考えるが、執行部の考えを伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

1 2 番	議席 1 9 番 小 島 実	(2 - 1)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>1 高齢者・障がい者の見守りについて</p> <p>① 通信回線等を活用した見守りについて</p> <p>(1) ライフラインを活用した見守りに取り組むべきと思うが、鹿沼市における見守りの現状を示せ。</p> <p>(2) 今後、高齢社会で防犯意識や見守り、また、自然災害予知、予防と使用目的が多様化すると思うが、通信回線等を利用した見守りについて考えを示せ。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>
<p>2 水源地域振興拠点施設整備事業について</p> <p>① 水源地域振興拠点整備事業の進捗状況について</p> <p>(1) 整備のスケジュール（測量、地質調査用地買収）は予定通りなのか示せ。</p> <p>(2) 施設全体の運営管理方法について、特に地元雇用についてどのように考えているのか伺う。</p> <p>② コア施設について</p> <p>(1) コア施設内のボイラー設備は、どのような形態仕様のボイラーを予定しているのか伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

12番	議席19番 小島 実	(2-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 消防施設について</p> <p>① 各地区、地域の消防施設について</p> <p>(1) 現在の消防施設で、消防目的で使用されていない施設を示せ。</p> <p>(2) 使用していない火の見櫓について、今後どのような対応をするのか示せ。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

13番	議席 8番 石川 さやか	(3-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>① 妊婦への支援について</p> <p>(1) 無症状であっても出産前に PCR 検査を希望する妊婦への検査費助成について伺う。</p> <p>(2) 陽性と診断された妊婦の搬送先が確実に確保できるよう、どのような対策が検討されているか伺う。</p> <p>② 受験生等への支援について</p> <p>(1) 大学入試共通テストにおいて、濃厚接触者となった受験生が PCR 検査（行政検査）を受けられず、追試に回る事態が国内で相次いだ件について、どのような対策が検討されているのか伺う。</p> <p>(2) 受験または就職試験等のために県外に出る生徒（希望者）に対する PCR 検査費用の助成について伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

13番	議席 8番 石川 さやか	(3-2)
発 言 要 旨		答 弁 要 旨
<p>2 子育て環境の充実について</p> <p>① こどもの遊び場について</p> <p>(1) いちごっこ広場の屋根が破損した件について、破損の原因と修繕方法、現状の安全性等の詳細を伺う。</p> <p>(2) コロナ禍におけるいちごっこ広場の運営状況について伺う。</p> <p>(3) ヤオハンいちごパーク（鹿沼運動公園）のトレーニング室の現状と課題について伺う。</p>		<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>

13番	議席 8番 石川 さやか	(3-3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 通学環境の充実について</p> <p>① 中学校の自転車通学と、小中学校のスクールバス利用について</p> <p>(1) 中学校の自転車通学と、小中学校のスクールバス利用に関する基準について伺う。</p> <p>(2) 小中学校5校におけるスクールバスの利用可能定員と、現状の利用者数について伺う。</p> <p>(3) 自転車通学やスクールバスの利用について、柔軟な対応ができるよう基準を見直すことについて伺う。</p> <p>② 公共交通に関するニーズ調査について</p> <p>(1) 高校生のリーバス利用について、通学に関する、的を絞った詳細なニーズ調査を行うことについて伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

14番	議席15番 大貫毅	(3-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>① ワクチン接種について</p> <p>(1) 進捗状況について伺う。</p> <p>(2) 今後の計画について伺う。</p> <p>② 保育園、幼稚園、学校での感染症対策について</p> <p>(1) 保育士、教職員等のワクチン接種の状況について伺う。</p> <p>(2) 日常の感染症対策について伺う。</p> <p>(3) 感染が発生した場合の対応（学級閉鎖、休校、休園等）について伺う。</p> <p>(4) コロナ対応の会計年度任用職員の採用など、保育士、教職員等の負担軽減策について伺う。</p> <p>③ コロナ禍での市民活動の指針について</p> <p>(1) 例えば一律貸館停止ではなく、コロナ禍でも感染リスクを軽減する工夫を行うことなどにより、一定の活動が継続できるような指針を策定できないか。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	
執行部入れ替え		

14番	議席15番 大貫毅	(3-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 黒川及び木島堀周辺の整備について</p> <p>① 黒川の災害復旧工事及び今後の河川整備について</p> <p>(1) 黒川（旧市内エリア）の災害復旧工事の内容について伺う。</p> <p>(2) 今後の河川整備について伺う。例えば、堤防のかさ上げや新堀堰を撤去し河川床を下げることなどは検討されないのか。</p> <p>② 木島堀周辺の整備について</p> <p>(1) 令和元年東日本台風の際には、木島堀に黒川からの溢水と周辺の雨水が集中し、内水氾濫を起していると思われる。多発するゲリラ豪雨などに備え、浸水シミュレーションを行って、必要な対策を計画的に進めるべきではないか。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長・危機管理監)</p>	

14番	議席15番 大貫 毅	(3-3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 起業型地域おこし協力隊の募集について</p> <p>① 起業型地域おこし協力隊の募集について</p> <p>(1) 地域資源の有効活用や地域課題の解決を通して、地域に根差した魅力ある仕事づくりを行う起業型地域おこし協力隊を募集する考えはないか。例えば、空き家、廃校活用ビジネス、アウトドアアクティビティの開発、自伐型林業などが全国的には取り組まれている。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	
<p>4 職員の働き方について</p> <p>① 職員の働き方について</p> <p>(1) 災害、新型コロナウイルス感染症への対応など職員の負担が増していると考えますが、メンタルヘルス対策などどのように行われているのか。</p> <p>(2) 地域のチカラ協働事業の地域担当職員の制度は、職員への過度な負担を強いることにならないか。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・関係部長)</p>	

15番	議席23番 鰐原一男	(6-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 新庁舎整備事業Ⅰ期工事完成分について</p> <p>① 新庁舎整備事業Ⅰ期工事完成分の行政棟の一部と議会棟について</p> <p>(1) 新庁舎整備事業Ⅰ期工事完成分の事業内容と事業評価及び課題について伺う。</p> <p>(2) 庁舎整備だより等による市民への今までの説明と、新庁舎Ⅰ期工事完成時点での整備事業内容の相違について伺う。</p> <p>(3) 新庁舎Ⅰ期工事完成分の行政棟の一部は、行政拠点・防災拠点としての機能を十分果たせるのか、伺う。</p> <p>② 新庁舎整備事業Ⅰ期工事完成分の議会棟について</p> <p>(1) 議会棟は、常任委員会室や全員協議会室等の会議室がない議会棟である。議会棟（議決機関施設）として諸会議室が設置されていない県内他市町の例を示せ。また、鹿沼市の議決機関施設を県内他市と比較した所管について伺う。</p> <p>(2) 昭和59年開設の鹿沼市文化センター、平成11年開設の鹿沼市民情報センター、平成14年開設の文化活動交流館等、鹿沼市の誇る諸施設と新庁舎整備事業Ⅰ期工事完成分の議会棟を比較しての市長の所感を求める。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

15番	議席23番 鰐原一男	(6-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 佐藤信鹿沼市長が「核兵器禁止条約に関する日本政府の対応について」外務大臣へ要請を郵送したことについて</p> <p>① 佐藤信鹿沼市長が「核兵器禁止条約に関する日本政府の対応について」外務大臣へ要請を郵送したことについて</p> <p>(1) 市長が「核兵器禁止条約に関する日本政府の対応について」外務大臣に郵送した要請文の内容と、要請をした経緯と目的について、市長に答弁を求める。</p> <p>(2) 「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書の提出を求める陳情」が、令和2年12月定例会、令和3年3月定例会、令和3年6月定例会に市民により提出され、この陳情に対し鹿沼市議会は、令和2年12月議会運営委員会において、「国の方で十分に考慮していることである。」との主な理由で不採択とした。また、令和3年3月と6月定例会では、本会議で不採択としている。この様な議決機関としての議会の意思決定を執行機関としてどう評価しているのか、市長に伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

15番	議席23番 鰐原一男	(6-3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>(3) 日本が世界で唯一の被爆国であることを考えると、純粋な中学生や高校生の立場であれば、「なぜ日本はこの条約に参加しないのか？」という問いは当然出てくるとは思う。核兵器は、破滅的な結末をもたらす非人道的な兵器であり、核兵器の使用に人道的なものはない。唯一の被爆国として誰よりもそれを知る日本国民が核兵器の廃絶を目指すのは当然であり、これからも変わり様のないことである。一方で、核兵器の脅威が未だ現実に存在する状況において、あらゆる手段を講じて国民の生命・財産を守ることは、日本政府としての当然の責務である。国民の生命と財産を守る責任を有する日本政府は、現実の安全保障上の脅威に適切に対処しながら、地道に核軍縮を前進させる道筋を追求していく必要があると考えており、核兵器を違法なものとして、直ちにその廃棄を各国に求める「核兵器禁止条約」は、核兵器廃絶に向けた日本政府の考え方とは異なるものであり、「核兵器禁止条約」に署名することはできない、としている。核軍縮に取り組む姿勢として、人道と安全保障の二つの観点は常に重要であると思う。市長の見解を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

15番	議席23番 鰐原一男	(6-4)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>(4) 現実的に核軍縮、核廃絶を実現するためには、核兵器保有国（核不拡散条約 NPT で核の保有を認められているアメリカ・中国・イギリス・フランス・ロシアと、インド・パキスタン・北朝鮮・イスラエル）の参加が必要である。核兵器禁止条約に核兵器保有国の参加はできそうなのか。市長に見通しを伺う。</p> <p>(5) 日本、韓国やオーストラリア、ドイツをはじめとした NATO 諸国といった核兵器の脅威にさらされている非核兵器国の支持が得られていない。核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、条約の採択に賛成した国は、中南米、太平洋やアフリカなど、核兵器の直接の脅威にさらされていない国がほとんどである。このままでは、核兵器国と非核兵器国との間のみならず、非核兵器国同士の間ですら隔たりを深めることにならないか。市長に見解を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

15番	議席23番 鰐原一男	(6-5)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>(6) 安全保障の観点でいうと、北朝鮮の核・弾道ミサイル計画の進展は、日本を含め、この地域と国際社会全体の平和と安定にとって、これまでにない重大かつ差し迫った脅威となっている。第2次世界大戦後ここまで明確な形で日本国の安全を脅かす言動を行っているのは、北朝鮮が唯一であり、かつ初めてである。核兵器の使用をほのめかす北朝鮮のような存在にその使用を思いとどまらせるには、もし核を使えば自らも同様の報復にあうとの認識をさせておくことが必要である。「核の抑止力」である。北朝鮮のように、実際に核兵器の使用をほのめかし、多数のミサイルの発射すら行いかねない相手に対しては、通常兵器だけで抑止を効かせることは困難であり、核兵器による抑止がどうしても必要となるだろう。さりとて、非核三原則を国是として掲げる日本が、自ら核抑止力を保有する選択肢はない。国民の生命と財産を守るためには、日米同盟の下で核兵器を有するアメリカ合衆国の抑止力に頼る以外ないのが現実である。核兵器禁止条約は、複雑な国際社会における厳しい安全保障環境を十分考慮することなく、核兵器の存在自体を直ちに違法化するものである。核兵器禁止条約がいかに核兵器廃絶という崇高な目的を掲げているものであっても、核兵器を直ちに違法なものとする核兵器禁止条約に参加すれば、米国による抑止力の正当性を損なうことになり、結果として、日本国民の生命や財産が危険にさらされても構わないと言っていることと同じことになると思う。佐藤信鹿沼市長の見解を伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

15番	議席23番 鰐原一男	(6-6)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>(7) 戦後から現在にかけて国連で採択された核兵器を無くすために採択された条約について、市内小学校・中学校ではどのように教育しているか、教育内容の概要について、教育長に伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	

16番	議席13番 佐藤 誠	(1-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 戦争と平和について</p> <p>① 戦争と平和について</p> <p>(1) 核兵器禁止条約締約国会議へのオブザーバー参加を政府に求める要請を市長が日本国政府に提出することを是としつつ、日本を取り巻く安全保障環境や防衛に関しての市長の認識や見識を伺う。</p> <p>(2) 戦争をなくし平和を確かなものにしていくためにも、抑止力の重要性や自衛隊の存在意義を市内小中学生のみならず広く市民に党派性を超越して啓発していく必要があるが、本市の平和行政の現状と今後の取り組みを伺う。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	
<p>2 「住みよさランキング」について</p> <p>① 「住みよさランキング」について</p> <p>(1) 同ランキング 2021年版の本市の結果と分析を伺いながら、県内他市町との比較も踏まえ、各種公的かつ客観的指標の行政経営における更なる活用を提唱する。</p>	<p>(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)</p>	